

青森県勢2校 いざ大舞台へ

光星開幕戦、青森山田は大会4日目

選抜高校野球大会 18日開幕

第96回選抜高校野球大会の組み合わせ抽選会が8日、大阪市で開かれ、出場32校の対戦カードが決まった。史上4校目の大会の連覇が懸かる山梨学院は京都外大西と対戦。大会甲子園球場で18日から13日間(逢々2年ぶり)度目の優勝を狙う大



抽選の結果が決まった第96回選抜高校野球大会の組み合わせ。8日、大阪市

第96回 選抜高校野球大会

試合順 ○ 出場回数

八戸学院光星(青森)⑩	第1日 10:30
関東第一(東京)⑦	第6日 21:30
田辺(和歌山)③	第1日 21:30
星稜(石川)⑥	第9日 8:30
近江(滋賀)⑦	第1日 15:30
熊本国府(熊本)①	第6日 14:00
豊川(愛知)②	第2日 9:00
阿南光(徳島)②	第10日 11:00
敦賀気比(大分)①	第2日 21:30
明学石川(福島)④	第7日 9:00
学法石川(群馬)⑦	第2日 14:00
高崎健康福祉大高崎(岡)	第9日 21:00
劇志学園(北海道)①	第3日 9:00
別府(山梨)⑦	第7日 21:30
山梨学院(山梨)⑦	第3日 21:30
都外大(和歌山)①	第11日 12:30
耐久(和歌山)①	第3日 14:00
中央学院(三重)②	第7日 14:00
宇治山田(福岡)③	第4日 9:00
東海大福岡(高知)②	第9日 13:30
広陵(高知)②	第4日 21:30
京都国際(京都)②	第8日 9:00
青森山田(青森)③	第4日 14:00
山梨学院(山梨)③	第10日 13:30
青森学院(青森)⑥	第5日 9:00
作新学院(栃木)⑥	第8日 21:30
大宮(大阪)④	第5日 21:30
愛工大名電(兵庫)③	第9日 16:00
日本航空石川(茨城)③	第5日 14:00
常総学院(茨城)③	第8日 14:00
常総学院(茨城)③	第6日 9:00

3月18日(月)から13日間甲子園球場にて開催(雨天順延、準々決勝準決勝翌日の休養日含む) ◆上段が選別

第5日以降に初戦を迎えるブ

ックは昨秋の地区大会優勝チーム3校、選抜大会の優勝経験チーム5校がひしめく激戦区になった。2年ぶりの優勝を狙う近畿大会王者の大阪桐蔭は平嶋、森ら好投手を擁する。中軸の徳丸、ラマルは低反発バットを苦にしない。総合力は随一で、優勝争いの中心になりそうだが、上位進出まで難航が続く。初戦は北海道大会を制した北海で、前回の選抜大会準優勝で関木、今朝丸が二枚看板の報徳学園(兵庫)や4割近いチーム打率を誇る愛工大名電(愛知)が同じブロックに入った。

昨秋の明治神宮大会を制した星稜(石川)は多様な変化球を駆使する左腕の佐宗がキーマン。高峯ら左打ち力のある中軸が援護していく。大会の連覇が懸かる山梨学院は昨年から主力が総入れ替えと

能登半島地震で大きな被害を受けた石川県輪島市にある日本航空石川は報徳学園(茨城)と21世紀枠の別海(北海道)は創志学園(岡山)と初戦。選手宣誓は出場校主将による抽選で、青森山田の橋本佑主将が務めることになった。順調に日程を消化すれば、30日に決勝が行われる。選抜大会は今春、100年を迎える。

勝つとされるか。

開戦カードは面白い。左腕3枚が計算できる八戸学院光星に対して、関東第一(東京)が機動力を駆使した攻撃で攻略を図りそう。中国大会王者の広陵(広島)と四国大会を制した高知の対戦も見逃さず。能登半島地震で大きな被害を受けた石川県輪島市にある日本航空石川は打撃のチーム、投手力の高い常総学院(茨城)をどう打ち崩すか。

投手では関東大会覇者で、作新学院(栃木)の本格派右腕の小川哲が注目。打撃では東海大会王者で、豊川(愛知)の左打者、モイゼウがバファリンな打撃を見せる。21世紀枠は苦戦が続くが、別海(北海道)と田辺(和歌山)の健闘に期待したい。

開幕試合、好カード実現

○：開幕試合は甲子園常連校の八戸学院光星と東京大会覇者の関東第一の好カードが実現した。八戸学院は光星の仲井監督にとっては春夏通じて3度目の開幕試合。過去の度は勝利しているだけに、落ち着いた表情で「今持っている力を全て出せるような調整をしていきたい」と初戦を見据えた。

強打が持ち味の関東第一・高橋主将は「できれば開幕戦は引きたくなかった。緊張する」と率直に言いつ

投手陣対策練りたい

八学光星・仲井宗基監督 (関東第一は) 明治神宮大会で大阪桐蔭に勝っているし、非常に鍛えられていて、そつのない、アグレッシブな攻撃をする印象。(投手陣の攻略については) 持ち帰って対策を練りたい。良い野球ができるように全力を尽くす。

スイング強化してきた

八学光星・砂子田陽士主将 (昨秋の東北大会決勝でノーヒットノーラン負けを喫してから) スイングを強化するためにウエートトレーニングを頑張ってきた。相手は投打共にバランスが取れている印象。高校通算40発を超えるキャプテンの高橋徹平君は警戒したい。

東京代表の責任持って

関東第一・米澤貴光監督 以前にセンバツで対戦した時もそうだが、(八学光星は) 素晴らしいチーム。バットが変わるため様子を見たかったが、開幕戦になったのでやるだけのことや準備したい。東京の代表としての責任を持ってゲームに臨む。

ローズコアの展開に

関東第一・高橋徹平主将 ローズコアのゲーム展開になると予想している。投手がしっかりと抑えて、打撃陣がカバーしていければいい。相手は左投手が良いので、右打者はインサイドアウトを徹底し、右中間に抜けていくような打球を飛ばしていきたい。

八学光星

関東第一